

(仮称) 新・大分市行政改革推進プラン(素案)のパブリックコメントについて

(一般受付分)

通番	意見の項目	頁	意見箇所	意見
1	実施概要・年度計画の 特定部分	6	【テーマ】 2. 利用者目線でのサービス 向上 【推進項目】 1. 情報発信サービスの充実	IT活用の推進。 メディア(TV)のデータサービスから市報が確認できるように。
2	実施概要・年度計画の 特定部分	17	【テーマ】 5. 未来を創造する経営財源 の確保 (歳入・歳出の改革) 【推進項目】 1. 歳入の改革	公の施設(スポーツ施設、文化施設、市営駐車場)における受益者負担の適正化の検討をお願いしたいと思います。 公共施設の老朽化等に伴う維持管理費や、物価(光熱水費、消耗品)や人件費などの増加により、各施設の運営経費が年々増嵩しているものと思われます。 大分市所有施設の使用料は、これまで大きな料金改定がなされなかったため、利用者(個人)にとっては費用対効果の高い施設であるものの、市全体としては適正であるとは言い難いのではないかと思います。 公共施設マネジメント計画に基づいた施設の適正配置を検討するとともに、公共施設に係る管理コストの一定割合について、利用者に負担を求める「受益と負担」の原則に基づいた使用料の見直しが必要であり、抜本的な改革をお願いしたいと思います。なお、検討に当たっては、使用料の値上げに係る激変緩和措置や減免制度の見直しも併せてお願いしたいと思います。
3	実施概要・年度計画の 特定部分	14	【テーマ】 4. 新たなニーズやリスクへの 対応 【推進項目】 2. 戦略的な組織体制の構築 等	大分市役所の組織体制の中で、「対策」が入った課名、「推進室」といった名称のままの部署などがあり、ある一定の期間を定めたり、対策から政策推進する課に改めるなど、今後は、社会実態や市民ニーズに迅速に対応した分かりやすい名称や体制の構築を望みます。 一例ですが、 市民課→市民窓口課、戸籍住民課 環境対策課→環境政策課、エコ推進課 都市交通対策課→都市交通政策課 行政改革推進室→行政経営推進室、行政マネジメント推進室 ICT推進室→デジタル推進室、DX戦略室 若者応援推進室、マイナンバーカード活用推進室、2025年問題対策室、 移住推進・応援室、窓口業務改革推進室

(仮称) 新・大分市行政改革推進プラン (素案) のパブリックコメントについて

(一般受付分)

通番	意見の項目	頁	意見箇所	意見
4	実施概要・年度計画の 特定部分		【テーマ】 2. 利用者目線でのサービス 向上	民間人材やノウハウを積極的かつ適切に活用してもらい、人員の適正配置やコスト削減に努めてもらいたいと考えます。 PFS（成果連動型民間委託契約方式）などを活用して民間の創意工夫を最大限発揮する様なことは考えられませんか。
5	全体に関すること			人材の適正配置や働き方改革、総人件費の抑制の為にデジタル化やキャッシュレス化は積極的に推進するべきと考えます。 一方で、今後多様なサービスが民間で開発される可能性もありますので、より良いサービスを整備し市民に提供して頂ける様に、トライアル事業やパイロット事業などの形態で新しいサービスを積極的に試していくことはできませんか。
6	全体に関すること			計画全般としては、市民としては是非スピード感を持って進めて頂きたい内容ばかりだと感じました。 一方で「行政改革」という名称は古くさく感じます。行政経営の方針ということなら、名称を「大分市行政経営計画」など、市民により分かりやすくして頂きたいです。
7	実施概要・年度計画の 特定部分	4	【テーマ】 1. 総合的な行政マネジメント 改革 【推進項目】 2. デジタル社会に対応した 業務全般の改革	マイナンバーカードの申請率がかなり伸びてきているので、市役所でもマイナンバーカードを活用した取り組みを積極的に進めていって欲しいです。

(仮称) 新・大分市行政改革推進プラン (素案) のパブリックコメントについて

(一般受付分)

通番	意見の項目	頁	意見箇所	意見
8	実施概要・年度計画の 特定部分	18	<p>【テーマ】 5. 未来を創造する経営財源の確保 (歳入・歳出の改革)</p> <p>【推進項目】 1. 歳出の改革</p>	<p>歳出の改革で、事務事業の整理・合理化の強化について書かれていますが、継続すべき事業、見直すべき事業を随時検討していくことは必要だと思います。そうすることで、新しい事業の財源が確保できると思います。</p>
9	実施概要・年度計画の 特定部分	19	<p>【テーマ】 5. 未来を創造する経営財源の確保 (歳入・歳出の改革)</p> <p>【推進項目】 3. 計画期間中の収支安定に向けた取組の効果的な推進</p>	<p>歳入減、歳出増で収支不足が見込まれる中、新たな取組で年間10億円もの改善効果目標を設定し、財源確保に取り組む姿勢に頭が下がる思いです。(なぜなら、民間や家計においてもこれは大変困難なことだからです。)</p> <p>行政運営において行革努力は当たり前のこととは思いますが、継続的に取り組んでいくうえで、職員の皆さんに対しても改革価値に見合った何らかのインセンティブが必要ではないかと感じます。</p>
10	実施概要・年度計画の 特定部分	7	<p>【テーマ】 2. 利用者目線でのサービス向上</p> <p>【推進項目】 2. 市役所に行かなくても手続等ができる環境整備</p>	<p>実際に市役所まで行かずにオンラインで、それも電話ではなく画面を通して相談をできるのは、提示する資料などある場合は特に円滑だと思います。</p> <p>昨年、私自身と息子が体調を崩した時に「CLINICS」というアプリを通して病院でのオンライン診療をしてもらい、薬は自宅近くの薬局で受け取れるというサービスを利用して大変便利でした。そのような形で行政のサービスが開かれるのはとてもよいことだと思います。ただ、それにはオンライン相談をするためのデバイスやアプリを使えないといけません。苦手な方も多いでしょうし、年配の方は難しいかもしれません。ですので、サービスが開始されたら、携帯ショップが開いている「スマホ教室」のようなものを公民館などで開いて、少しでも多く利用できる方が増える方法があればと思います。その使い方教室に職員さんが出向くのは人教的にも時間的にも大変でしょうから、業務委託という形で行うとスムーズかと思いました。</p>

(仮称) 新・大分市行政改革推進プラン (素案) のパブリックコメントについて

(一般受付分)

通番	意見の項目	頁	意見箇所	意見
11	実施概要・年度計画の 特定部分	16	<p>【テーマ】 4. 新たなニーズやリスクへの対応</p> <p>【推進項目】 4. 時代の要請に応じた施設のあり方検討</p>	<p>推進項目【4】時代の要請に応じた施設のあり方検討の年度計画のところ、多様なPPP/PFI手法等の活用、公園におけるPark-PFIの制度の活用などについて検討とあります。実際の実施時期が分かりにくいので固まりしだい公表していただければと思います。</p> <p>ちなみに22,54街区の有効活用の取り組みについては新たな手法となるのでしょうか。せっかくよい土地があり駅周辺の街の形成の最終段階かと思われますので、官の土地に民の力を注ぎ良い都市空間になるよう期待します。手法や時期など公表される機会があればと要望します。</p>